



before



after



平日は子どもたち、週末は家族みんなで楽しみたい。

隣家と後ろのアパートの間にある縦長の庭。ここを、放課後子どもたちが宿題をしたり遊んだり、週末は家族で楽しめる空間にしたい、ということでご依頼いただきました。まず考えたのは、背景をしっかりと目隠する壁。そして木目調タイルのテラスを作り、椅子とテーブルも置けるように。このステージは窓から見える角を中心に作り、リビングからのフォーカルポイントにしました。壁にはカウンター状のテーブルと、日よけも付けられるパーゴラを配置。これで子どもたちが帰ってきた時、日陰で過ごすことができます。また、雑貨を飾ったり、パーティのときは飲み物を置いたりできます。何度も打ち合わせを繰り返す中で、お庭のプランは良いものと変わっていき、木製の壁と既存の背景が合わさり、以前より何倍も明るい空間になりました。小さいお庭ですが、シンボルツリー、テラスに花の咲く小道と欲しい要素を詰め込み、お客様も雑貨や家具、寄せ植えを増やしていき、可愛らしい空間になりました。誕生日などのホームパーティを庭で開いたり、子どもたちが遊んだり、思い描いていた通りのお庭が出来栄になりました。



背景が明るくなり、テラスの上はもう一つのお部屋に。パーティの時には壁を飾り付けて楽しんでいます。

設計担当

鈴木さん

お客様から「この間、庭でこんなことをしました!」と、たくさんの嬉しいエピソード。プランナー冥利につきます。



レンガの通路

ランダムに貼ったレンガの通路は平日は子どもたちの駐輪場にもなっています。

立水栓

狭い箇所を自転車が通れるように、水受け部分は段差を作らずに仕上げています。ブロンズ調の二口水栓は実用性も◎。



キッチンガーデン

小さいですが畑も用意。サラダ菜やハーブ、ミニトマトなどちょっとしたお野菜を楽しめます。



シンボルツリー

半日陰の場所で育てやすいアオハダ。秋には鮮やかな黄色に紅葉します。



木製フェンスとパーゴラ

フェンスを白系にすることで、建物に囲まれた空間全体を明るくしました。カウンター状のテーブルは飾り棚にもなり、壁全体を雑貨や飾りで演出することも。



木目調タイルテラス

全体を多段にすることで空間をつなげ、動きがあって使い勝手の良いスペースに。落ち着いた色調のタイルに、アクセントでモザイクタイルも加えています。

お客様のリビングは、とっても素敵な家具を使っていたり、ドライフラワーが飾ってあったりして、このお客様の「好き」や「こんなことをしたい」を詰め込んでプランをしたら、ものすごくいい空間になるんじゃないか、という確信があったように思います。子どもたちの楽しむための動線や、リビングから料理を運んでくる姿が想像できるような、そんなプランが自然に出てきました。



放課後の秘密基地と  
パーティースペース

I様邸リガーデン

